



≡ 9月9日は救急の日 ≡

AEDを知っていますか?



突然心臓が停止してしまう場合の多くは、心臓が細かく震える心室細動という不整脈によるものです。心臓の働きを正常に戻すためには、電気ショックを与えて心室細動を取り除くこと(除細動)が必要です。

AED(自動体外式除細動器)は、心室細動が起きた心臓の働きを正常に戻すための機器です。

本校のAEDはどこにあるか知っていますか?

保健室前の廊下(ロッカーの上)と、グラウンドの体育管理棟(ロッカーの中)にあります。

AEDを使用する場面に出会うことはめったにないと思いますが、家の近所などの設置されているところを確認しておくといいと思います。

日常起きやすいけがの手当は自分でできるようにしましょう。

洗う

- ・すり傷、切り傷
- 傷口の汚れを落とす



冷やす

- ・捻挫、打撲



・やけど



押さえる

- ・切り傷

出血がひどい時は、傷口にガーゼなどを当てその上から押さえる



・鼻血

鼻をつまんで
↓ 少しくつむく
骨の硬い部分ではなく、その下の柔らかい部分



≡ 危険ドラッグについて ≡

以前は「合法ハーブ」、「脱法ドラッグ」などと呼ばれていたものが、今年7月22日から「危険ドラッグ」という名称になりました。

幻覚や興奮などの作用を引き起こし健康被害が起きるおそれのある物質は、薬事法という法律で指定薬物として規制されています。脱法ドラッグとは、この法律を逃れるために指定薬物の化学構造の一部を変えた物質のことです。指定薬物として規制される物質は、この1年半で大幅に増えていますが、規制対象外の新たな成分を使った物質が次々と出回り、規制が追いついていないそうです。

危険ドラッグを使った後で運転者が重大な事故を起こした、いうニュースをみなさんも見聞きしたことと思います。

中学、高校の保健でも薬物乱用の害について学習しますが、危険ドラッグには、保健で学習する覚せい剤や大麻などと同じような体への害があるのです。繰り返し使いやめられなくなるようになる依存性があること、興奮や幻覚※1、妄想※2による異常行動を起こすこと、意識障害や呼吸困難などを起こして命に危険を及ぼすことなどを知っておいてください。

※1 現実には存在しないのに、存在しているかのように見えたり感じたりすること。

※2 現実的または合理的にありえないと考えられることを、事実であると確信してしまうこと。